



2023年5月10日

各位

株式会社クシム

代表取締役会長 中川 博貴

(証券コード：2345東証スタンダード市場)

(お問い合わせ先) 代表取締役社長 伊藤 大介

電話03-6427-7380

(訂正)

「2022年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2022年9月14日に開示いたしました「2022年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、2023年4月24日付「過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明のお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所は___を付して表示しております。

以上

サマリー情報

(百万円未満切捨て)

1. 2022年10月期第3四半期の連結業績 (2021年11月1日～2022年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(訂正前)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年10月期第3四半期	1,199	△13.0	248	—	89	—	83	—	626	—
2021年10月期第3四半期	1,378	6.3	△23	—	△95	—	△75	—	△98	—

(注) 包括利益 2022年10月期第3四半期 762百万円 (—%) 2021年10月期第3四半期 △171百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年10月期第3四半期	51.80	—
2021年10月期第3四半期	△13.75	—

- (注) 1. 2021年10月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。
2. 2022年10月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載していません。
3. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

(訂正後)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年10月期第3四半期	1,199	△13.0	248	—	89	—	83	—	492	—
2021年10月期第3四半期	1,378	6.3	△23	—	△95	—	△75	—	△98	—

(注) 包括利益 2022年10月期第3四半期 628百万円 (—%) 2021年10月期第3四半期 △171百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年10月期第3四半期	40.70	—
2021年10月期第3四半期	△13.75	—

- (注) 1. 2021年10月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。
2. 2022年10月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載していません。
3. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

添付資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

(省略)

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,199百万円（前年同四半期比179百万円のマイナス）、EBITDA248百万円（前年同四半期は23百万円のマイナス）、営業利益89百万円（前年同四半期は95百万円の損失）、経常利益83百万円（前年同四半期は75百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益626百万円（前年同四半期は98百万円の損失）となりました。

(※) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

(省略)

(訂正後)

(省略)

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,199百万円（前年同四半期比179百万円のマイナス）、EBITDA248百万円（前年同四半期は23百万円のマイナス）、営業利益89百万円（前年同四半期は95百万円の損失）、経常利益83百万円（前年同四半期は75百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益492百万円（前年同四半期は98百万円の損失）となりました。

(※) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

(省略)

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(訂正前)

(省略)

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べて2,855百万円増加し5,921百万円となりました。これは行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る新株予約権の行使及び株式交換による資本金が218百万円増加、資本剰余金が2,010百万円増加、及び当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益626百万円を計上したことにより利益剰余金が492百万円増加したことによるものであります。

(省略)

(訂正後)

(省略)

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べて2,855百万円増加し5,921百万円となりました。これは行使価額修正条項付新株予約権付社債券等に係る新株予約権の行使及び株式交換による資本金が218百万円増加、資本剰余金が2,010百万円増加、及び当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益492百万円を計上したことにより利益剰余金が492百万円増加したことによるものであります。

(省略)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年11月1日 至2022年7月31日)
売上高	1,378,714	1,199,640
売上原価	1,076,665	684,944
売上総利益	302,048	514,696
販売費及び一般管理費		
役員報酬	33,295	37,652
給料手当及び賞与	76,493	62,568
賞与引当金繰入額	3,368	2,056
支払報酬	56,296	40,717
のれん償却額	46,498	136,448
その他	181,161	145,564
販売費及び一般管理費合計	397,114	425,009
営業利益又は営業損失(△)	△95,065	89,687
営業外収益		
受取利息	4,539	1,844
受取配当金	780	2,038
助成金収入	22,710	4,324
補助金収入	—	2,500
暗号資産評価益	—	2,178
その他	2,174	2,475
営業外収益合計	30,204	15,361
営業外費用		
支払利息	1,886	1,238
為替差損	195	80
投資事業組合運用損	8,297	2,253
暗号資産売却損	—	18,034
その他	227	58
営業外費用合計	10,606	21,664
経常利益又は経常損失(△)	△75,467	83,383
特別利益		
固定資産売却益	366	—
段階取得に係る差益	—	359,305
関係会社株式売却益	—	81,893
事業譲渡益	—	163,270
債務免除益	—	24,600
特別利益合計	366	629,069
特別損失		
固定資産除却損	—	199
減損損失	—	15,983
ライセンス廃棄損	178	—
事業撤退損	41,456	—
特別損失合計	41,634	16,183
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△116,735	696,269
法人税、住民税及び事業税	7,293	46,915
法人税等調整額	△25,301	23,068

法人税等合計	△18,007	69,983
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△98,728	626,285
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△98,728	626,285

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年7月31日)
売上高	1,378,714	1,199,640
売上原価	1,076,665	684,944
売上総利益	302,048	514,696
販売費及び一般管理費		
役員報酬	33,295	37,652
給料手当及び賞与	76,493	62,568
賞与引当金繰入額	3,368	2,056
支払報酬	56,296	40,717
のれん償却額	46,498	136,448
その他	181,161	145,564
販売費及び一般管理費合計	397,114	425,009
営業利益又は営業損失 (△)	△95,065	89,687
営業外収益		
受取利息	4,539	1,844
受取配当金	780	2,038
助成金収入	22,710	4,324
補助金収入	—	2,500
暗号資産評価益	—	2,178
その他	2,174	2,475
営業外収益合計	30,204	15,361
営業外費用		
支払利息	1,886	1,238
為替差損	195	80
投資事業組合運用損	8,297	2,253
暗号資産売却損	—	18,034
その他	227	200
営業外費用合計	10,606	21,806
経常利益又は経常損失 (△)	△75,467	83,241
特別利益		
固定資産売却益	366	—
段階取得に係る差益	—	359,305
事業譲渡益	—	163,270
債務免除益	—	24,600
特別利益合計	366	547,175
特別損失		
固定資産除却損	—	199
減損損失	—	15,983
関係会社株式売却損	—	52,144
ライセンス廃棄損	178	—
事業撤退損	41,456	—
特別損失合計	41,634	68,327
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△116,735	562,089
法人税、住民税及び事業税	7,293	46,915
法人税等調整額	△25,301	23,068

法人税等合計	△18,007	69,983
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△98,728	<u>492,105</u>
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△98,728	<u>492,105</u>

四半期連結包括利益計算書
 第3四半期連結累計期間
 (訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年11月1日 至2022年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△98,728	626,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,053	136,692
その他の包括利益合計	△73,053	136,692
四半期包括利益	△171,781	762,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171,781	762,978
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年11月1日 至2022年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△98,728	492,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,053	136,692
その他の包括利益合計	△73,053	136,692
四半期包括利益	△171,781	628,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171,781	628,798
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(企業結合等関係)

(子会社株式の譲渡)

(訂正前)

(省略)

2. 実施した会計処理の概要

(1) 移転損益の金額

関係会社株式売却益 81,893千円

(2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	248,153千円	流動負債	15,983千円
固定資産	2,464千円	固定負債	一千円
合計	250,618千円	合計	15,983千円

(3) 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と株式売却価額との差額を特別利益の「関係会社株式売却益」に計上しております。

(省略)

(訂正後)

(省略)

2. 実施した会計処理の概要

(1) 移転損益の金額

関係会社株式売却損 52,144千円

(2) 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	248,153千円	流動負債	15,983千円
固定資産	2,464千円	固定負債	一千円
合計	250,618千円	合計	15,983千円

(3) 会計処理

当該譲渡株式の連結上の帳簿価額と株式売却価額との差額を特別損失の「関係会社株式売却損」に計上しております。

(省略)